

分科会等名： 臨床医学委員会 出生・発達分科会

1	所属委員会名	臨床医学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>子どもが健康に生まれ、両親の深い愛情に包まれて心と体の健全な発達をする事はどのような社会においても極めて重要で欠かすことの出来ない基本事項である。しかしながら、文明の都市化傾向は子どもが健康に生まれ、健康に育むことを益々難しくしている。環境汚染物質の胎児への暴露、妊婦のダイエット志向による胎児への栄養不足、母親が安心して子育てに集中できない劣悪な労働環境、子育て期間中の母親の carrier の保障がないこと、子育てをする親への社会的・経済的整備の不足、子育てに要する経済的負担などが恐らく原因となって、わが国における特殊出生率は最低の状況となっている。さらに、わが国では健康に産まれた子どもが、疾病ではなく不慮の事故によって死亡することが過去40年間子どもの死因の第一位を占めている。さらに、こころの問題を抱える子どもが増加しているにもかかわらず、それらに適切な対応をとることのできる専門家や施設が極めて少ないために十分な対応がとれていない。本委員会では、1) 子どものこころと体の健全な育成のために必要な社会的整備をどのようにして構築してゆくか、2) 子どもの死因の第一を占める不慮の事故を減らすために、どのような行動を取るべきかについて検討し、社会に提言することを目的とする。</p>
4	審議事項	<p>(1) 子どものこころと体の健全な育成のために必要な社会的整備をどのように構築するか？</p> <p>(2) 子どもの死因の第一を占める不慮の事故を減らすために、どのような行動を取るべきか？</p>
5	設置期間	月 日～ 年 月 日 / 常設
6	備考	